

地盤センターら

土壌浄化
不動産鑑定

コンサル会社設立

中小連携し新市場開拓

協同組合地盤環境技術
研究センターとケイ・ア
イ不動産鑑定（本社・東
京都千代田区、釦持一
社長）、緒方不動産鑑定
事務所（同港区、緒方瑞
穂社長）は、土壌汚染調
査・浄化と不動産鑑定評
価の両分野でコンサルテ

イング業務を手がける新
なる企業と共同出資して
新市場を開拓する今回の
会社「株式会社アースア
プレイサル」を設立、3
方式について、「中小建
設業の企業連携として画
期的な手法」と評価して
いる。国土交通省は、事
業的パートナーとい

建設市場の縮小に対処
するため、中小建設業者
が個別に新市場に進出す
ることは資金面などでリ
スクが大きく、営業力や
マーケティング力などが

弱いといった課題があ
る。このため、協同組合
が企業と出資した会社が
母体となって、新市場の
開拓に必要な市場調査や
技術開発に取り組むこと
にした。

地盤環境技術研究セン
ター（一川宏也理事長）
は、全国地質調査業協会
連合会の会員60社が出資
して2000年11月に設
立、土壌・地下水汚染の
調査や浄化手法を研究開
発している。

新会社は、汚染の可能
性がある不動産の検索デ
ータベースと不動産評価
計算システムを運営する

とともに、これらを活用
してコンサル業務を実施
する。顧客から土壌汚染
の調査や汚染している場
合の不動産鑑定評価など
の依頼については、セン
ターの会員会社や出資会
社にあっせんするため、
「アンテナショップ」の
役割を担う。

当初は東京都内を対象
として、他の大都市地域
に拡大後、全国展開をめ
ざしている。顧客にシス
テムの信頼性などを理解
してもらうために、デモ
ンストレーションなどを
実施、3月中旬から営業
活動を始めるとい

新会社は、会長が一川
理事長、社長は釦持社長
が就任、社員数は3人で
スタートする。資本金は
1000万円、出資比率
はセンターが50%、ケイ
・アイが40%、緒方不動
産が10%となっている。

2月14日付で設立、事務
所は東京都千代田区神田
淡路町2-4-6に置
く。

国土交通省は、他の組合か
らも新市場開拓に向けた
打診が来ているとこ